

日付	派遣者名	概要
令和3年5月30日	蓑田 清隆	竹林の仕立て方、竹齢の見分け方を指導。 ロープを使った竹の伐倒技術や安全作業の注意点を実地指導。
令和3年10月31日	藪田 麻衣子	大学生ボランティア「eNの木」が、森林環境税と林業を学ぶことを通して、森林管理の大切さを子どもたちに伝えられるようにする。 森林部の体験活動において必須事項となる危険予知研修を行い、自然を楽しむネイチャーゲームを学ぶことで、一般親子向け林業体験イベントを安全に楽しく開催できるようにする。
令和3年11月21日	平田 真梨	がまだすドームの来場者に対してネイチャーゲームを通じて身近な自然に親しむ活動を行う。 ・がまだすドームの野外に出て、秋の公園を散歩し、「おなじものを見つけよう」で自然物を観察し関心を持つ活動を行う。 ・実りの秋をテーマに、実や種についてみんなで話し、命をつなぐ工夫（鳥や風に種を運んでもらう）を紹介。
令和3年12月12日	藪田 麻衣子	大学生ボランティア「eNの木」が、一般親子向け林業体験イベントを楽しく開催するための手法としてネイチャーゲームを学ぶ。森とヒトのつながり（空気と水の循環）について体感し学ぶ。 ネイチャーゲーム<森の設計図>で、理想の森をイメージ共有することで、今後の活動に続くチームビルディングをする。
令和4年1月22日	蓑田 清隆	日吉自然の家のクヌギ林の他の木が大きくなり、クヌギの立ち枯れが目立つため、枯木や灌木の伐採作業を、地域の方や自然の家の利用者に呼びかけ、ボランティアイベントとして指導。
令和4年2月19日	岩崎 宏美	おおむら里山村で2種のネイチャーゲームを実施後、自然の音色（雨の音、鳥の声など）と楽器が織りなすハーモニーを楽しむ演奏会を行う。
令和4年3月8日	蓑田 清隆	森林・林業体験を通じて、森を楽しむ自然や森林への理解を深めることができる指導者（さいかい森林ガイド）の養成。